

要綱第1号様式

届出者（建築主）の情報を記入

提出日を記入

建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都市長	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表名）
京都市中京区上本能寺前町488番地	建築 審子

京都市地球温暖化対策条例 第49条第1項 ←計画書
 第49条第3項 ←変更届
 第52条第1項 ←2,000㎡未満の任意提出の計画書
 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項
↑ 2,000㎡未満の任意提出の変更届

チェック☑を忘れずに

工事の種類別 新築 増築

工事着工予定年月日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

工事完了予定年月日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

建築物の概要 名称 株式会社〇〇 本社ビル 新築工事

所在地 京都市〇〇区〇〇通東入〇〇上ル〇〇町〇-〇

構造 鉄筋コンクリート造 階数 地上5階地下1階

敷地面積 1234.56平方メートル 高さ 15.5メートル

建築面積 456.78平方メートル 床面積の合計 (1棟増築の場合の増築部分の床面積) 2345.67平方メートル (平方メートル)

用途別の床面積 住宅 2345.67平方メートル

ホテル等

病院等

物品販売業を営む店舗等

事務所等

学校等

飲食店等

集会所等

工場等

用途は省エネ法の届出に準じて記入。

複合用途の建築物については、『京都市建築環境総合性能評価システム利用マニュアル』の23ページ下段を参照。

対象建築物について記載カーポートなど別棟の附属建物は含めない

CASBEE 京都や設計概要などの添付資料と相違がないように

建築物環境総合性能評価システムによる評価の結果 BEE=2.7 ランクA

金融機関の融資制度を利用するための受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ記入すること) 希望する 希望しない

設計者の住所及び氏名の公表について 公表可 公表不可

チェック☑を忘れずに

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁，屋根又は床の断熱	屋根・外壁：ウレタンフォーム 床：ポリスチレンフォーム
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	Low-e複層ガラスを採用
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明を導入
<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備を設置
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 地域産木材の利用	地域産木材を内壁の仕上材に使用
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の設置
<input type="checkbox"/> 雨水，雑排水等の利用	
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	外構を緑化（緑化計画書提出済み）
<input type="checkbox"/> 電気自動車等の充電設備の設置	
<input type="checkbox"/> 宅配ボックスの設置	
<input type="checkbox"/> 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
<input type="checkbox"/> その他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措

- CASBEE 京都にて評価した主な項目について、**チェック☑**を入れ、**概要を記載**してください。
（建築物排出量削減指針 第3条第2項・別表第1を参照）⇒
- チェックした項目は「建築物工事完了届」で、実施されたことが確認できる資料の提出が必要です。



築の場合